■産業廃棄物の一連の処理工程（2025年4月～2026年3月）

マテリアルリサイクル　ケミカルリサイクル　サーマルリサイクル

受入　産業廃棄物　特別管理産業廃棄物

- 燃え殻　1 t　(0.0%)
- 汚泥　3,727 t　(14.9%)
- 廃油　8,706 t　(34.8%)
- 廃酸　2,424 t　(9.7%)
- 廃アルカリ　7,700 t　(30.7%)
- 廃プラスチック類　2,128 t　(8.5%)
- ゴムくず　0 t　(0.0%)
- 金属くず　213 t　(0.9%)
- ガラスくず※）　35 t　(0.1%)
- 鉱さい　0 t　(0.0%)
- がれき類　2 t　(0.0%)
- ばいじん　0 t　(0.0%)
- 紙くず　7 t　(0.0%)
- 木くず　34 t　(0.1%)
- 繊維くず　0 t　(0.0%)
- 動植物性残渣　5 t　(0.0%)
- 動物のふん尿　0 t　(0.0%)
- 感染性廃棄物　62 t　(0.2%)

※）ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず

受入量　25,044 t（100 %）

焼却　24,336 t
・燃え殻　・汚泥
・廃油　・廃酸
・廃アルカリ　・廃プラスチック類
・ゴムくず　・金属くず
・ガラスくず※）　・鉱さい
・がれき類　・ばいじん
・紙くず　・木くず
・繊維くず　・動植物性残渣
・動物のふん尿　・感染性廃棄物

分解　0 t
・汚泥　・廃アルカリ

中和　0 t
・廃アルカリ

油水分離　149 t
・汚泥　・廃油
・廃酸　・廃アルカリ

油水分離 → 水 / 油

圧縮減容　39 t
・廃プラスチック類　・ゴムくず
・紙くず　・木くず
・繊維くず

選別 → 圧縮減容 39 t

切断　0 t
・廃プラスチック類　・ゴムくず
・紙くず　・木くず

選別 → 切断 0 t

破砕　627 t
・廃プラスチック類　・ゴムくず
・紙くず　・木くず
・繊維くず

選別 → 破砕 ・廃プラ類 530 t / 破砕 ・木くず 93 t

破砕・圧縮固化　39 t
・廃プラスチック類　・ゴムくず
・紙くず　・繊維くず
・汚泥　・燃え殻
・鉱さい　・ばいじん
・金属くず　・ガラスくず

選別 → 破砕圧縮固化 39 t

焼却（中和・分解を含む）　24,336 t

燃え殻 711 t
- 処理委託　会社名　住吉工業株式会社　処理方法　管理型最終処分場　299 t　(7.6%)
- 処理委託　会社名　山口県環境保全事業団（宇部）　処理方法　管理型最終処分場　235 t　(6.0%)
- 処理委託　会社名　株式会社スカラベサクレ　処理方法　管理型最終処分場　33 t　(0.8%)
- 処理委託　会社名　株式会社西日本アチューマットクリーン　処理方法　管理型最終処分場　9 t　(0.2%)
- 処理委託　会社名　株式会社環境開発公社　処理方法　セメント原料化処理※1　135 t　(3.4%)

ばいじん 2,356 t
※1セメント原料化処理の最終処分先：株式会社トクヤマ

汚泥 149 t
- 処理委託　会社名　三和技研工業株式会社　処理方法　安定型最終処分場　24 t　(0.6%)
- 売却　マテリアルリサイクル　16 t　(0.4%)

圧縮減容 39 t
- 売却　マテリアルリサイクル（樹脂パレット等）　36 t　(0.9%)

破砕 ・廃プラ類 530 t
- 処理委託　会社名　有限会社グリーン開発　処理方法　安定型最終処分場　80 t　(2.0%)
- 処理委託　会社名　三和技研工業株式会社　処理方法　安定型最終処分場　83　(2.1%)
- 処理委託　会社名　株式会社トクヤマ　処理方法　焼成・焼却（セメント燃・原料化）　141 t　(3.6%)
- 処理委託　会社名　UBE三菱セメント株式会社　処理方法　焼成・焼却（セメント燃・原料化）　189 t　(4.8%)

破砕 ・木くず 93 t
- 処理委託　会社名　太平洋セメント株式会社大分工場　処理方法　焼成・焼却（セメント燃・原料化）　20 t　(0.5%)
- 処理委託　会社名　ホクザイ運輸株式会社　処理方法　破砕（セメント燃・原料化）　72 t　(1.8%)

破砕圧縮固化 39 t
- 処理委託　会社名　株式会社大瀧商店　処理方法　製鋼副資材　39 t　(1.0%)

油水分離 水
- 処理委託　会社名　山口県環境保全事業団（宇部）　処理方法　管理型最終処分場　2,099 t　(53.6%)
- 処理委託　会社名　山口県環境保全事業団（新南陽）　処理方法　管理型最終処分場　11 t　(0.3%)
- 処理委託　会社名　三池精練株式会社　処理方法　溶鉱炉（精錬）　13 t　(0.3%)
- 処理委託　会社名　エコシステム山陽株式会社　処理方法　焼却　34 t　(0.9%)
- 処理委託　会社名　株式会社九州産廃処理センター　処理方法　コンクリート固化　199 t　(5.1%)
- 処理委託　会社名　光和精鉱株式会社　処理方法　再生利用　149 t　(3.8%)

処理前保管量　1,640 t
処理後保管量　169 t

持出量　3,915 t（100 %）